

=====

◎宇電懇運営委員の改選について

第V期運営委員の任期が切れますので改選を行います。運営委員は10名、内委員長1名。任期は今年5月より2年間です。

・・・記・・・

- ※ 5名連記、無記名投票とする。そのうち委員長に○印を付ける。
- ※ 投票締切りは5月9日（金）。同日必着のこと。
- ※ このページ右下の投票用紙に記入のうえ、添付の封筒（切手付き）を御利用になり、

〒422 豊川市穂ノ原3-13
名古屋大学空電研究所
宇電懇事務局

まで御送り下さい。

◎◎◎◎◎ 有権者名簿 ◎◎◎◎◎ 1980年4月現在

北海道大. 理. 物
緯度観測所
東北大. 理. 天文
教養
超高層
電通研

新潟大. 理
宇都宮大
茨城大. 理

教育
電波研. 平磯
鹿島

国分寺
木更津工専

日本大. 理

立教大. 理

気象庁. 気象研

地磁気観測所
KDD 研究所

兼古 昇. 横沢正芳. 森田一彦. 羽部朝男. 池内 了
若生康三郎. 岡本 巧. 佐藤弘一. 弓 滋
高窪啓弥. 鈴木 修. 工藤 章. 田村真一. 石井久司

関 宗蔵

大家 寛

水野皓司

榎上篤徳

田原博人

野本憲一

田中靖夫

熊谷 博

川尻 大. 河野宣之. 山谷幸作. 高橋富士信. 山本 稔

吉野 義造. 川口則幸. 小池国正. 村永孝次

新野賢二. 田尾一彦. 尾島武之

小平真次. 中村 強

菊池 弘

会津 晃. 平沢敏晃. 遠 茨霊運. 和田敏明. 加藤万里子

高柳明夫

長井嗣信

横井 寛. 糸原志津夫. 山田松一

東京大. 東京天文台

渋谷暢考. 内田 豊. 大木健一郎. 桑原龍一郎. 塩見靖彦
赤羽賢司. 田中春夫. 森本雅樹. 長根 潔. 桑 茂.
宮沢敬輔. 宮地竹史. 井上志津代. 古在由秀. 磯部秀三
中島浩一. 末本善三郎. 沢 正樹. 菊地 仙. 寿岳 潤
西村史朗. 藤本真克. 中桐正夫. 宮本昌典. 昆野正博
辻 隆. 石黒正人. 海部宣男. 近田義広

野辺山観測所

櫻場 進. 甲斐敬造. 関口英昭. 中島 弘. 平林 久
小杉健郎

木曾観測所
理. 天文

浜島清利. 石田薫一
小平桂一. 海野和三郎. 高倉達雄. 出口修至. 高田昌英
浮田信治. 福井康雄. 稲谷順司. 藤巢 泉. 家 正則
常田佐久. 長谷川哲夫

理. 物理
教養

霜田光一. 清水忠雄
杉本大一郎. 近藤正明

宇宙航空研

大林辰蔵. 小田 稔. 松岡 勝. 寺沢敏夫. 宇山喜一郎
中川直哉. 坂田 朗. 和田節子

電気通信大

電子技術総合研

東京学芸大

東京工業大

杏林大

千葉教育センター

三菱電気・K・K

加藤大典

下田真弘. 水野孝雄

菅 浩一

横尾広光. 面高俊宏

佐藤文男

堀田憲三. 木下親郎. 尾形良征. 浦崎修治. 武市吉博

水沢丕雄

阿部安宏. 仰木一孝

土佐 誠. 西村徹郎. 松本敏夫. 福井 満. 小川秀夫

鈴木育郎. 山田茂樹. 河縣公昭. 早川幸男. 藤下光身

祖父江義明. 井上 九. 野口邦男. 小野忠良. 鷹野敏明

加藤龍司. 林 良一. 村上 浩

加藤隆子

柴崎清登. 鰐目信三. 鷺見治一. 鳥居近吉. 木市沼隆清

渡辺 晃. 小島正宣. 森田耕一郎. 西尾正則

斎藤修二

佐藤義則

(次ページへつづく)

日本通信機 K・K

名古屋大. 理. 物理

プラ研

空電研

分子科学研

中部日本放送

----- キリトリ -----

◎宇電懇運営委員 (第6期) 投票用紙

5名連記。委員長には○印を！

京都大. 理. 宇物
理. 物理

基研
大型センター
工. 航空

京都産業大. 理

兵庫医科大
広島大. 理論研
熊本大. 理
琉球大. 理工
上智大. 理工
宇宙開発事業団
早稲田大. 教
富士通 K. K
理化学研究所
岡山大. 工
高知工専
山梨大. 工
筑波大. 物理
東芝. 宇宙開発
大阪大. 理
個人

大谷 浩. 小暮智一. 富田良雄
奥田治之. 舞原俊憲. 佐藤修二. 中野武宣. 鈴木博子
高原まり子
高原文郎
西田 稔
松田卓也
三好 馨

前田耕一郎
富田憲二. 成相秀一
荒井賢三
山下 栄
伊藤直紀
船川謙司. 羽倉幸雄
大師堂経明
栗村信一郎. 加藤隆二. 栗原正博
高見道生. 太田 浩
東 浩夫
今井一雅
坂井一雄
三好和憲
伊藤浩夫
山下広順

内藤嘉春. 松野省治. 飯村 登. 市原秀敏

山沢昌夫

(以上191名)

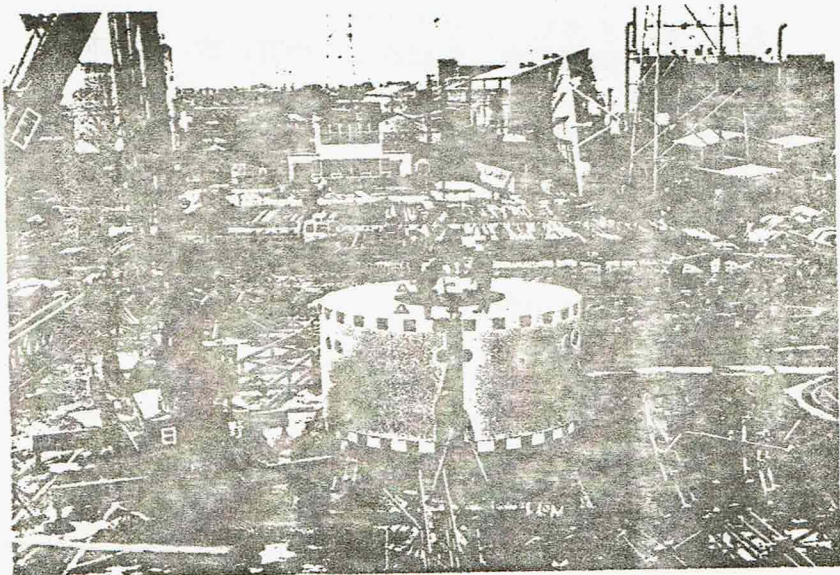
◎ 大型宇宙電波望遠鏡建設進捗状況

東京天文台 田中春夫

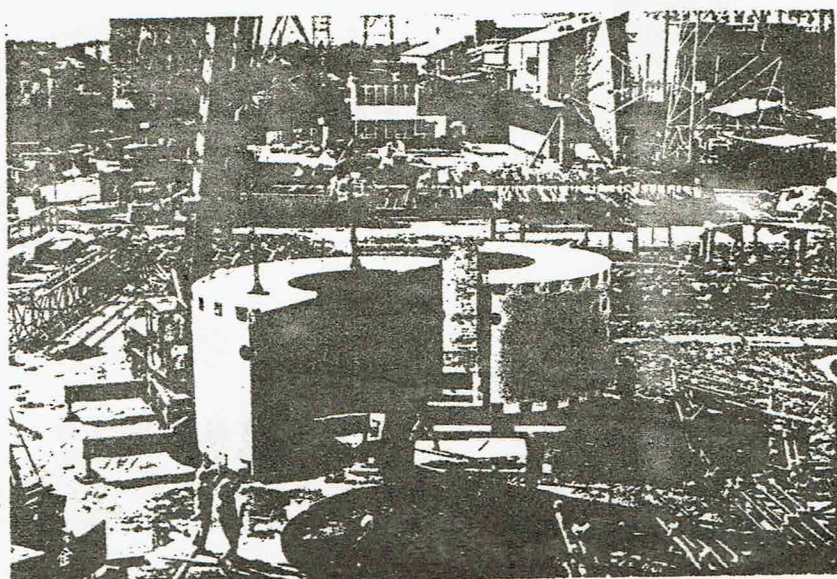
土木および観測棟工事は昨年12月29日まで強行し目下冬眠中。(編集者注：この原稿は大分以前にいただいたものです。ニュース発行をサボっていたのがバレちゃった)。4月の工事再開と、アンテナ搬入・組立工事開始とが併行するため、その調整が大きな仕事の一つになっている。今年度にはまた本館工事が始まる。

アンテナの製作は大いに進み、45mの回転架台は仮組が終って(天文月報3月号表紙参照)分解、主鏡骨組仮組中。右図はセンターハブ(7m ϕ 、3m h)組立風景。45m中心部分にはCFRPパネルを使用する。鏡面測定用測距測角装置も近くでき上り、0.1mmの面測定ができる見通しである。天文月報5月号にややくわしく現況を述べる。

編集者より：次ページに仮組中の45m鏡の写真があります。

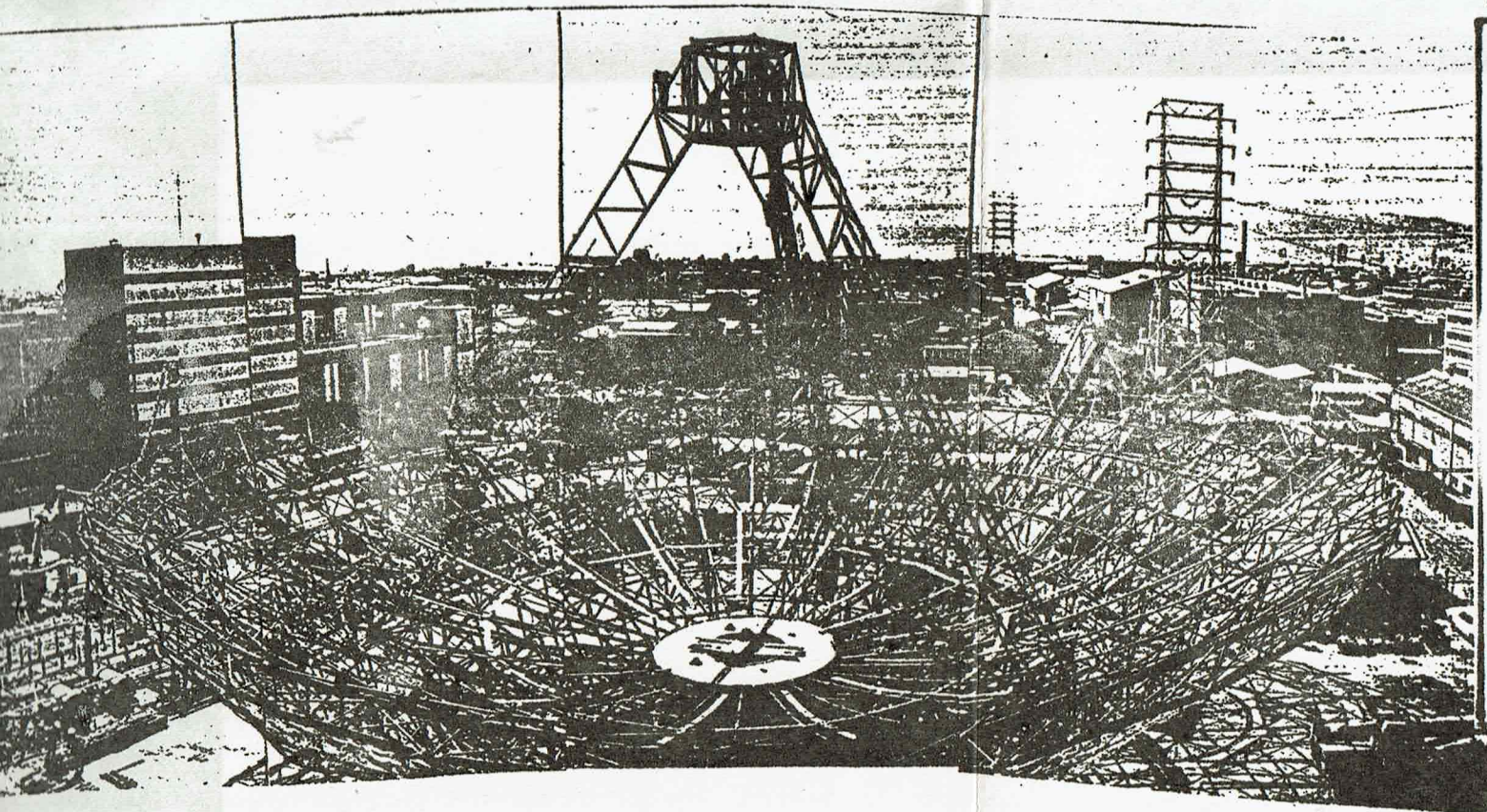


FUJICOLOR 35 50



FUJICOLOR 35 50



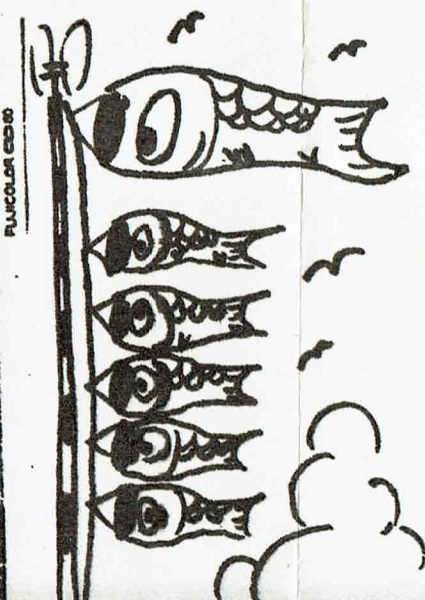
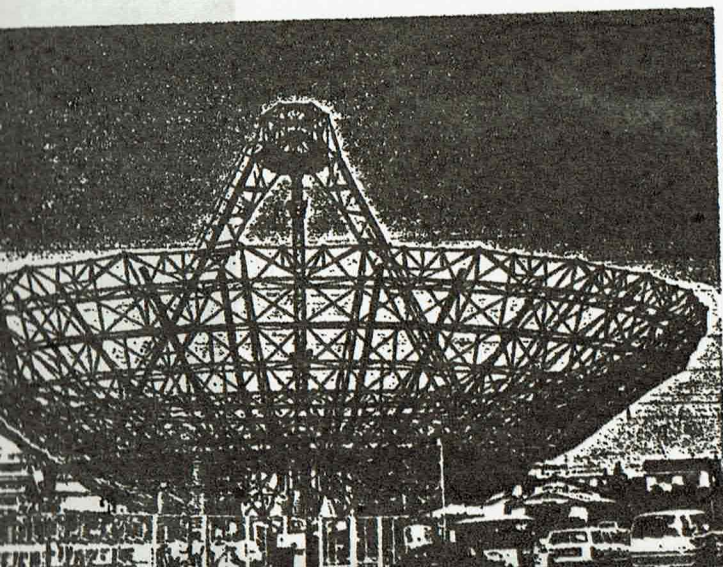


本会々員松波直幸氏（東京天文台）は、かねてから入院中のところ、昭和54年9月6日夜、御亡くなりになりました。謹んで哀悼の意を表します。48才の若さでありました。

氏は、1959年、東京天文台に入合され天文時部におつとめになりました。以来、恒星運動など位置天文学の研究、精密天文時の決定や比較等の研究に従事されました。

宇宙電波との関連としては特にアストロメトリーと測地、時刻の決定ということで、本会シンポジウムにもたびたび出席され、積極的に討論に参加されました。また、鹿島のグループによるVLBI実験にも討論、助言等を通じ、又委員会活動等を通じて貢献しておられました。

45m望遠鏡によるVLBI観測、5素子干渉計によるアストロメトリーなど、野辺山観測所完成にともなって発展が予想される位置天文の観測、研究に、精密天文時の側からの寄与が期待されていた折だけに大変残念でなりません。また、遺族の方々にも謹んでおくやみ申し上げます。（森本）



◎ 先に公募いたしました井口基金受領者は、井上 允氏に決定しました。

◎ 本会々員北村直人氏（前橋市、ナカヨ通信機）は54年12月をもって退会されましたが、宇電懇の運営費として約一万円の御寄付をいただきました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

◎ 新入会員：山沢昌夫

◎ 所属変更：石黒正人（名大空電研）→東京天文台

◎ 今年春の日本天文学会は5月13日～16日に開催されますが、14日の昼休みに運営委員会を、そして15日の昼休みに宇電懇総会を予定していますので、会場における掲示に御注意下さい。

◎ 宇電懇事務局は今年5月より名大理学部に移動する予定です（5月の総会で決定）。この2年間における皆様の御協力に感謝いたしますと同時に、御見苦しいマンガでもって宇電懇ニュースの品位を著しく傷つけたことを深く御わび申し上げます。（渡辺）